# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

60-179722

(43)Date of publication of application: 13.09.1985

(51)Int.Cl.

G02F 1/133

GO2F 1/13 GO9F 9/00

(21)Application number: 59-037168

(71)Applicant: SHARP CORP

(22)Date of filing:

27.02.1984

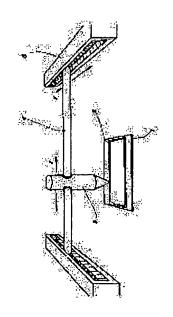
(72)Inventor: TAKANASHI HIROSHI

# (54) MANUFACTURE OF LIQUID CRYSTAL DISPLAY ELEMENT

## (57)Abstract:

PURPOSE: To protect the surface of a substrate from contamination, by patterning sealing members to be installed to the fringe of a liquid crystal element between substrate on the substrate by means of a dispenser movable in both x- and y-directions.

CONSTITUTION: Patterning of sealing members 2 is performed on one substrate 1 of a liquid crystal element by means of a dispenser 3. This dispenser 3 is filled with the material of the sealing member 2 and driven in box x— and y—directions by the control of a microcomputer. The dispenser 3 is supported by an arm 4 in such a way that the dispenser 3 can move in the x—direction and the arm 4 is supported by frame bodies so that the arm 4 can move in the y—direction. It is possible to provide numerous dispenses so that patterning of the sealing member 2 can be performed simultaneously on numerous substrates. It is also possible to supply the sealing material to the dispenser 3 from a tube by externally charging system instead of filling the dispenser 3 with the material. Moreover, patterning of a conductive transferring material for having electric conductivity between the top and bottom substrates with the dispenser can also be made.



# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

#### ⑩ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

#### ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭60 - 179722

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

匈公開 昭和60年(1985)9月13日

G 02 F 1/133  $\begin{smallmatrix}1&2&5\\1&0&1\end{smallmatrix}$ 

8205-2H 7448-2H

1/13 G 09 F 9/00

未請求 発明の数 1 審査請求 (全2頁)

**劉発明の名称** 

液晶表示素子の製造方法

頤 昭59-37168 ②特

13日 願 昭59(1984)2月27日

⑪出 願 人

シャープ株式会社

大阪市阿倍野区長池町22番22号

四代 理 人 弁理士 福士 愛彦 外2名

1. 発明の名称

液晶表示素子の製造方法

- 2. 特許請求の範囲
  - 1. 液晶表示素子の基板間周線に設けるシール材 を x , y 方向に可動なるディスペンサーにて基 板上にパターンニングしたことを特徴とする液 晶表示素子の製造方法。
- 3. 発明の詳細な説明

く技術分野>

本発明は液晶表示案子の基板間周縁に設けるシ ール材のパターンニングについての改良を施こし た製造方法に関する。

く従来技術>

従来、液晶表示素子の基板間周縁にシール材を パクーンニングする場合スクリーン印刷を行なり のが一般的であった。しかしスクリーン印刷にて シール材をパターンニングする場合スクリーンと **基板との接触を避ける事が不可能である為に基板** 上にスクリーンによるメッシュ跡が残ったり、基 板がスクリーンによって汚染されたりした。一般 にシール材 のパターンニングは菇板上への透明電 極及び配向処理膜の形成後に行なわれるものであ るので、上記した如きスクリーン印刷におけるメ ッシュ跡の残存及び汚染は問題であった。

<目的 >∵

本発明は以上の従来のシール材のパターンニン クについて改良を施とすものであり、恭板上での 汚染等を無くすととを目的とする。

以下、本発明に係る液晶表示紫子の製造方法の 一実施例について図面を用いて詳細に説明を行え **9** о

図面は本発明に係る液晶表示素子の製造方法の 一実施例を示す構成説明図である。図で1は液晶 表示紫子の一方の基板であり、2はパターンニン グされたシール材、3はシール材2のパターンニ ングを行ならディスペンサーである。核ディスペ ンサー3はシール材2の材料が内部に充塡されて、 イコン制御によってx,y方向に駆動される。4

特問昭 60-179722 (2)

は上記ディスペンサー3をx方向に可動な様に支持する腕であり、5 は該腕4をy方向に可動な様に支持する枠体である。

以上の奥施例ではディスペンサー3が1個の場合を示したがディスペンサーを多数個同時に駆動して多数の基板に対して同時にシール材2のパターンニングを行なり様にしても構わない。又シール材2をディスペンサー3内部に充塡せずに外部充塡方式によってチーブによりディスペンサー3に補充しても構わない。又、上記ディスペンサー

3 によって上下基板間の電気的導通を目的とした 導電性転移材のパターンニングを行なっても構わない。

#### く効果>

本発明によれば基板上にシール材のパターンニング時における汚染の発生を無くすことができる。

#### 4. 図面の簡単な説明

図面は本発明に係る液晶表示素子の製造方法の 実施例を示す構成説明図である。

図中

1: 基板 2: シール材 3: ディスペンサー 4: 腕 5: 枠体

代理人 弁理士 福 士 愛 彦(他2名)

